



2025年1月10日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ク ア ラ イ ン
代表者の役職・氏名 代表取締役社長 大垣内 剛
(コード番号：6173 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役副社長 経営企画部長 加藤 伸克
(TEL. 03-6758-5588)

過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び 過年度の決算短信等に係る訂正に関するお知らせ

当社は、本日付で、過年度の有価証券報告書及び四半期報告書の訂正報告書を提出するとともに、過年度の決算短信についても一部訂正を行うこととしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由及び経緯

当社は、2024年7月5日付「特別調査委員会設置並びに2025年2月期第1四半期決算発表の延期及び2025年2月期第1四半期報告書の提出期限延長申請の検討に関するお知らせ」及び同年7月16日付「2025年2月期第1四半期報告書の提出期限延長に係る承認申請書提出のお知らせ」にて公表いたしましたとおり、外部機関による調査（資料の提出、ヒアリング）の過程において、当社が保有する投資有価証券（暗号資産転換可能社債）及び暗号資産関連の取引及び水まわりサービス支援事業における取引に関して、過年度より不正確な会計処理が行われていた可能性の指摘を受け、当社と利害関係を有しない外部の専門家からなる特別調査委員会による調査（以下「本件調査」といいます。）を行ってまいりました。

本件調査の結果、同年9月18日付「特別調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」のとおり、当社と特定の加盟店との間での水まわりサービス支援事業に関する債権債務の決済取引に関して、当社代表取締役社長の主導によって、その一部に当社代表取締役の自己資金を原資とする取引が含まれており、また、その他に当社が管理する他の加盟店の銀行口座等を通過させる取引等も含まれているという報告を受け、その経済的実態は資金移動取引であることが判明いたしました。加えて、特定の加盟店に対する水まわりサービス支援事業の売上高の取引価格の算定に誤りがあることが判明いたしました。また、これらに関連して、貸倒引当金の算定に誤りがあることが判明いたしました。さらに、当社が保有する投資有価証券（暗号資産転換可能社債）の評価及び暗号資産の処分見込価額の見積りについて、保有区分の見直し等に伴う評価方法の見直しを提言されました。

このため、当社は過去に提出済みの有価証券報告書等に記載されております連結財務諸表及び財務諸表並びに四半期連結財務諸表等で対象となる部分について、訂正することといたしました。

さらに、当社が保有する投資有価証券（暗号資産転換可能社債）に関しまして、処分見込価額の評価に使用するデータに誤りがあったことで、過年度の処分見込価額が過大に評価されていること

が判明したため、2024年10月10日に提出いたしました第30期第1四半期（自 2024年3月1日 至 2024年5月31日）に係る四半期報告書の記載内容の一部を訂正する必要が生じたので、併せて訂正を行っております。

なお、2024年10月10日付「過年度の決算訂正及び過年度の特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、2022年2月期決算の監査については、現任監査人が受嘱に至らず、監査が未了であったことから2022年2月期から2024年2月期の有価証券報告書の訂正報告書、2022年2月期第2四半期から2024年2月期第3四半期の四半期報告書の訂正報告書を提出することができませんでしたが、監査が完了したため、当社は過年度の決算を訂正し、2022年2月期の第2四半期報告書、第3四半期報告書及び有価証券報告書、2023年2月期の四半期報告書及び有価証券報告書、2024年2月期の四半期報告書及び有価証券報告書、2025年2月期の第1四半期報告書について訂正を行い、下記のとおり過年度の有価証券報告書及び四半期報告書の訂正報告書を中国財務局に提出いたしました。併せて過年度の決算短信も訂正いたしますので、お知らせいたします。

また、過年度の決算短信及び四半期決算短信につきましては、その影響額をサマリー表にて開示いたします。

2. 2025年2月期第2四半期（中間期）の決算短信発表への影響について

2025年2月期第2四半期（中間期）の決算短信〔日本基準〕（連結）につきましては、当該訂正による影響額を確定し、反映させたくえで作成をし、2025年1月10日に公表を予定しております。

3. 提出した有価証券報告書および四半期報告書の訂正報告書

（1）有価証券報告書

第27期（自2021年3月1日 至 2022年2月28日）

第28期（自2022年3月1日 至 2023年2月28日）

第29期（自2023年3月1日 至 2024年2月29日）

（2）四半期報告書

第27期 第2四半期（自2021年6月1日 至 2021年8月31日）

第27期 第3四半期（自2021年9月1日 至 2021年11月30日）

第28期 第1四半期（自2022年3月1日 至 2022年5月31日）

第28期 第2四半期（自2022年6月1日 至 2022年8月31日）

第28期 第3四半期（自2022年9月1日 至 2022年11月30日）

第29期 第1四半期（自2023年3月1日 至 2023年5月31日）

第29期 第2四半期（自2023年6月1日 至 2023年8月31日）

第29期 第3四半期（自2023年9月1日 至 2023年11月30日）

第30期 第1四半期（自2024年3月1日 至 2024年5月31日）

4. 訂正を行う決算短信及び四半期決算短信

決算短信

2024年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月期第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

5. 訂正による過年度の連結業績への影響額

過年度の連結業績への影響額は以下のとおりです。

【連結財務諸表】

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前①	訂正後② (2024/10/10)	再訂正後③	影響額 ① - ③	増減率 (%)
第27期 (2022年2月期) 第2四半期	売上高	3,081	3,080	3,080	△1	△0.0
	営業利益	△111	△112	△112	△1	—
	経常利益	△116	△117	△117	△1	—
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	△98	△99	△99	△1	—
	総資産額	2,875	2,874	2,874	△1	△0.0
	純資産額	878	877	877	△1	△0.1
第27期 (2022年2月期) 第3四半期	売上高	4,110	4,087	4,087	△23	△0.6
	営業利益	△399	△425	△425	△25	—
	経常利益	△407	△432	△432	△25	—
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	△454	△479	△479	△25	—
	総資産額	2,220	2,195	2,195	△25	△1.1
	純資産額	488	463	463	△25	△5.2
第27期 (2022年2月期) 通期	売上高	5,260	5,239	5,239	△21	△0.4
	営業利益	△499	△527	△544	△44	—
	経常利益	△516	△543	△561	△44	—
	親会社株主に 帰属する当期 純利益	△549	△577	△594	△44	—
	総資産額	2,113	2,086	2,086	△27	△1.3
	純資産額	455	428	410	△44	△9.8
第28期 (2023年2月期) 第1四半期	売上高	1,057	1,045	1,045	△12	△1.2
	営業利益	△172	△187	△170	2	—
	経常利益	△171	△186	△168	2	—
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	△140	△224	△206	△66	—
	総資産額	1,957	1,965	1,965	7	0.4
	純資産額	298	187	187	△111	△37.2
第28期 (2023年2月期)	売上高	2,199	2,186	2,186	△12	△0.6
	営業利益	△209	△232	△215	△6	—

第2四半期	経常利益	△201	△225	△207	△6	—
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	△166	△258	△241	△75	—
	総資産額	1,648	1,608	1,608	△39	△2.4
	純資産額	△154	△274	△274	△119	—
第28期 (2023年2月期) 第3四半期	売上高	3,287	3,296	3,296	8	0.3
	営業利益	△304	△311	△294	10	—
	経常利益	△296	△302	△285	11	—
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	△230	△332	△320	△90	—
	総資産額	1,816	1,735	1,732	△83	△4.6
	純資産額	△119	△249	△255	△135	—
第28期 (2023年2月期) 通期	売上高	4,575	4,588	4,588	13	0.3
	営業利益	△257	△242	△225	31	—
	経常利益	△241	△225	△207	33	—
	親会社株主に 帰属する当期 純利益	△170	△325	△319	△148	—
	総資産額	2,021	1,885	1,882	△139	△6.9
	純資産額	135	△39	△45	△181	—
第29期 (2024年2月期) 第1四半期	売上高	1,161	1,162	1,162	0	0.0
	営業利益	△52	△66	△66	△13	—
	経常利益	△47	△62	△62	△15	—
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	△29	△90	△88	△58	—
	総資産額	2,291	1,892	1,890	△401	△17.5
	純資産額	94	△144	△148	△242	—
第29期 (2024年2月期) 第2四半期	売上高	2,449	2,450	2,450	0	0.0
	営業利益	△60	△78	△78	△18	—
	経常利益	△50	△69	△69	△19	—
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	△16	△93	△91	△74	—
	総資産額	1,877	1,946	1,944	66	3.5
	純資産額	89	△156	△161	△250	—
第29期 (2024年2月期) 第3四半期	売上高	3,661	3,664	3,664	3	0.1
	営業利益	△100	△330	△330	△229	—
	経常利益	△86	△315	△315	△228	—

	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	△118	△383	△378	△260	—
	総資産額	1,584	1,722	1,722	138	8.7
	純資産額	494	58	57	△437	△88.4
第29期 (2024年2月期) 通期	売上高	4,838	4,845	4,845	6	0.1
	営業利益	△260	△347	△347	△87	—
	経常利益	△239	△328	△328	△88	—
	親会社株主に 帰属する当期 純利益	△212	△376	△371	△158	—
	総資産額	1,405	1,506	1,505	99	7.1
	純資産額	384	53	52	△332	△86.4
第30期 (2025年2月期) 第1四半期	売上高	1,124	—	1,124	—	—
	営業利益	△71	—	△71	—	—
	経常利益	△64	—	△64	—	—
	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	△139	—	△137	1	—
	総資産額	1,420	—	1,420	—	—
	純資産額	△111	—	△111	—	—

株主の皆様をはじめ、関係者各位には、多大なご迷惑とご心配をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

以 上